

平成26～28年度「みらい主要課題」運航計画（案）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<p>平成26年度 (調整目安)</p> <p>200日 + 10日(性能確認) 7日(委員会)</p> <p>計217日</p>	<p>55日 + 10日 ドック性能確認試験</p>		<p>(横浜)</p>	<p>西太平洋・北太平洋亜寒帯域 51日間</p> <p>釧路 MR14-04 村田昌彦 海洋大循環による熱・物質輸送とその変動についての研究</p>	<p>北極海 38日間</p> <p>MR14-05 猪上 淳 北極低気圧予測実験</p>	<p>オントンジャワ MR14-06 末次大輔 オントンジャワ海台の構造と形成過程の解明</p>	<p>東インド洋 61日</p> <p>MR14-06 安藤/石原 インド洋・熱帯域における海洋気候観測研究/トライトンブイの運用</p>	<p>西太平洋</p>	<p>東インド洋90-95E</p>	<p>合わせて111日(回航含む)</p>	<p>関根浜</p>	
<p>平成27年度</p> <p>187日 + 7日(性能確認) 20日(委員会)</p> <p>計214日</p>	<p>35日 + 7日 ドック性能確認試験</p>				<p>北極海 64日</p> <p>JM13-13 西野 茂人 北極海における海洋気候-生態系変動観測研究</p>		<p>東インド洋 61日</p> <p>JM13-12 米山 邦夫 東部熱帯インド洋多雨帯に関する観測研究</p>				<p>インド洋・西部北太平洋 62日</p> <p>JM13-11 本多牧生 アジアモンスーンの変動による海洋生態系・物質循環過程の変動:西部北太平洋とインド洋ベンガル湾における学際的観測研究</p>	
<p>平成28年度 (要望)</p> <p>177日 + 7日(性能確認) 7日(委員会)</p> <p>計191日</p>	<p>ドック性能確認試験 35日 + 7日</p> <p>※実施時期については白鳳丸と調整の必要あり</p>		<p>東北沖 10日間</p> <p>JM14-16 金松敏也 東北日本で発生した地震再来周期の復元</p>	<p>オントンジャワ 46日間</p> <p>JM14-12 末次大輔 オントンジャワ海台の構造と形成過程の解明</p>	<p>西部熱帯太平洋 26日間</p> <p>JM14-14 植木巖・石原靖久 インド洋・太平洋熱帯域における海洋気候観測研究/トライトンブイの運用</p>						<p>南太平洋、チリ沖 H28年度 95日間 H29年度 25日間 計 120日間</p> <p>JM14-15 原田尚美、村田昌彦、阿部なつ江、藤倉克則 海洋地球大変動を探る-みらい太平洋縦横断観測-(Trans Pacific Project: Ocean Acidification, Marine Biodiversity, Pacific Meridional Overturning Circulation, Crustal Evolution)</p>	<p>平成29年度4月25日まで 引き続き実施</p>